



## 第53回入学式 第35回専攻科 入学式

4月2日、「第53回入学式・第35回専攻科入学式」を本学体育館で執り行いました。平成25年度は、美術科84名、音楽科63名、国際総合学科111名、情報コミュニケーション学科127名の計385名、また専攻科は造形専攻26名、音楽専攻21名、計47名が本学に入学しました。当日はあいにくの雨でしたが、みなさんの輝いた笑顔が印象的でした。

## 新入生オリエンテーション

4月3日～5日まで、新入生オリエンテーションを行いました。最初に、これから始まる学生生活についての心がまえや共通教育科目の履修方法、防犯講話、サークル紹介などの全体的な説明を行った後、各学科に分かれまして、教員紹介やカリキュラム説明をはじめ、芸術文化鑑賞や初対面同士



の交流をはかる「アイスブレイキング」、仲間づくりアクティビティなど、4学科が趣向をこらした活動を行いました。オリエンテーションを通して触れ合うことで、最初は消極的だった学生たちも徐々に打ち解けていき、距離がグンと縮まったようでした。



## 芸術オープンカレッジ開講

社会全体の学習ニーズの高まりに答え、地域社会に幅広い生涯学習の機会を提供するため、今年度より「芸術オープンカレッジ」を開講しました。オープンカレッジには「公開講座」と「授業開放」があります。「公開講座」は、本学がこれまで芸術系・人文系で特色を活かしながら県民のみならず独自に企画してきた講座を、さらに充実した内容となつていきます。また「授業開放」は、学生向けの授業を県民のみならずにも開放致します。詳細は、本学HPをご覧ください。



## 国際総合学科が学外オリエンテーションを実施

新学科「国際総合学科」が、学外オリエンテーションを行いました。ホテル「コーツルタ」にて鶴田浩一郎社長による「別府観光の歴史と現在の取り組みについて」の講演を聞いた後、別府の地獄を巡るフィールドワークを実施しました。学生たちも、実際に観光地へ足を運ぶことにより、画面や誌面だけでは伝わりきれない、さまざまな情報を吸収したようです。

## 「十三夜TV」に 国際総合学科の 新任教員が出演!

学生たちと街の「コラボ放送局「十三夜TV」に、国際総合学科の新任教員・植村教授、宮野専任講師、朴専任講師の3人が出演し、国際総合学科の魅力について語りました。「十三夜TV」は昨年9月に開局、学生たちが取材・番組制作・司会進行・技術などを担当し、隔週日曜日に大分市府内町にあるフォーク村「十三夜」から生放送（USTREAM配信）でお届けしています。



## 「第3回 美術作品合同展」



4月23日～26日に大分市のアートプラザ・ギャラリーAにて「第3回 美術作品合同展」を開催しました。美術作品合同展は、中国・江漢大学と交流協定を締結したことをきっかけにスタートした美術展で、両学間の交流を深めることを目的としています。今回の共通テーマは「和」。各大学で応募があった作品の中から30点ずつを優秀作品として選抜し、本学の作品と中国側の作品はパネルにて展示しました。



## 自動車税納付ポスターで 期限内納付を呼びかけ



大分県総務部税務課から制作依頼のあった、自動車税納付率の向上を目的とした広報用ポスターが、県内のスーパーやコンビニ、ガソリンスタンドほか各所で掲示されました。採用されたのは、美術科デザイン専攻の成松望さんと高橋若菜さん、専攻科造形専攻の川野拓磨さんの作品です。このポスターを見たことにより、少しでも多くの方が納付内に納めたことを願います。

## 第15回記念 別府アルゲリッチ音楽祭

5月9日、別府市のピラーコンプラザで開催された「第15回記念 別府アルゲリッチ音楽祭」の大半は、別府出身若手演奏家コンサートに、本学学生と卒業生が大学推薦として出演しました。出演したのは次の学生・卒業生です。齋藤英友子さん(ワフランド)、江崎昭汰さん(ピアノ)、上村梨世さん(打楽器) / 小松あずみさん(ピアノ)。



© F. Yamamoto

© F. Yamamoto

## 第83回 新人演奏会

5月6日、東京文化会館大ホールで開催された読売新聞主催「第83回新人演奏会」に、本学音楽科卒業生の池邊秀紀(声楽)さんと坂口美奈(ピアノ)さんの2名が出演しました。この「新人演奏会」は、昭和5年に創設され、国内で最も古い伝統と実績を誇る演奏会です。今年度は、全国34の大学、短期大学で音楽を学んだ首席級の新卒生97人が出演しました。



© 読売新聞社

© 読売新聞社